

春季全国火災予防運動

3月1日～7日

全国統一防火標語
守りたい
未来があるから
火の用心



【企業防災出前講座・住友共同電力(株)】



発行所
新居浜市一宮町1-5-1
新居浜市消防本部
発行人
新居浜市危険物安全局
協会事務
(電話 65-1342)
印刷所
H A R A P L E X
第 8 4 号

* 重点目標 *

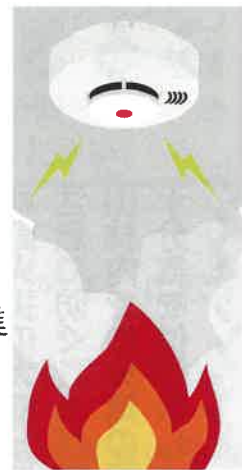
(1) 地震火災対策の推進

- ・地域における火災予防の推進
- ・感震ブレーカーの普及推進

(2) 住宅防火対策の推進

- ・住宅用火災警報器の設置及び適切な維持管理
- ・安全装置付きの火気用器具及び消火器具の普及促進
- ・電気火災の危険性に係る広報の実施
- ・たばこ火災に係る注意喚起広報の実施
- ・防災品の周知及び普及促進

(3) 林野火災予防対策の推進



* 主な行事 *

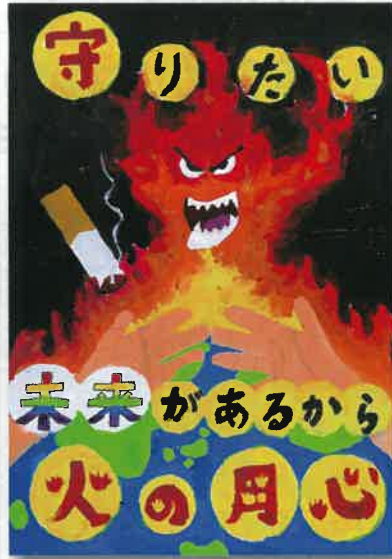
- ・住宅用火災警報器等の普及宣伝
- ・住宅防火ロビー展 3月1日～3月7日
マルナカ新居浜本店、フジ新居浜店等
- ・消防長特別査察 <<危険物等事業所>>住友重機械工業(株)
- ・消防観閲式 日時：3月2日(日)9時～ 場所：山根市民グラウンド



令和6年度 新居浜市防火ポスター 優秀作品



👑 危険物安全協会長賞
惣開小3年 山口 英嗣



👑 消防長賞
金栄小3年 河端 真央



👑 市長賞
金栄小3年 岸本 華歩

ふるさとの 山を守ろう 火の手から

林野火災予防対策

制限区域

- ① 河北山 通称 金子山一帯
- ② 郷山林道東部落神線西側
通称 郷山一帯
- ③ 長野山生活環境保全林及び採種園
通称 市民の森一帯
- ④ 生子山 通称 煙突山一帯

制限期間

令和7年3月1日

～
令和7年4月30日

制限される行為

- ① 無届けのたき火・草焼き
- ② 歩行中・作業中の喫煙
- ③ マッチのすりかす、

たばこの吸い殻の投げ捨て

林野火災の大部分は、皆さんの注意で防ぐことができます。

山林内での火気の取り扱いは十分気を付けましょう。





～設置していますか？住宅用火災警報器～



*** 火 災 ***

火災件数は32件、火災による死者は0人、負傷者は6人となっています。

火災種別では、建物火災が17件と最も多く、全体の半分以上を占め、そのうち住宅からの出火が10件（共同住宅・併用住宅などを含む。）と最も多く発生しています。


出火原因別では、「火入れ」「電気機器」「たばこ」による火災が多い傾向にあります。各家庭において、農作業時における火気の取り扱いや、古くなった電気製品の点検およびコンセント差込口周辺の清掃などを心がけてください。

住宅用火災警報器が未設置の方は、早急に設置してください。既に設置されている方は適切な点検と維持管理をお願いします。

*** 救 急 ***

救急出動の件数は6,786件、搬送人員は6,369人となっており、これは1日あたり約18.6回救急車が出動し、市民の約17.8人に1人が搬送されたこととなります。昨年と比較すると104件増加、搬送人数も129人増加しています。人口が減少傾向にある中、依然として高水準で推移しています。

えひめ救急電話相談『#7119』



#7119

「救急車を呼ぶ?」「病院に行く?」迷った時に、相談できる窓口です！365日24時間対応で、看護師等（医療の有資格者）が相談対応してくれます。**救急車は限りある医療資源です！**必要な人へ、必要な医療を行き渡らせる『#7119』を利用してください。

*** 救 助 ***

救助出動の件数は29件、総救助人員は23人となっており、昨年と比較すると、出動件数は3件減少、救助人員は同数となっています。

事故種別では、交通事故が11件と最も多く、次いで建物などによる事故、水難事故、機械による事故の順になっています。

救助活動は、高度で専門的な知識・技術が求められており、災害事案は多岐にわたっています。



新規会員

- ・田岡化学工業(株)播磨工場 播磨工場長 北野 耕治
- ・住鋳テクノロジー(株) 代表取締役 寺尾 俊昭
- ・(株)住化分析センター愛媛ラボラトリー
所 長 島田 健



令和6年度石油コンビナート等における 自衛防災組織の技能コンテスト 奨励賞受賞



令和6年度 石油コンビナート等における自衛防災組織の
技能コンテスト表彰式
総務省 消防庁

表彰式
(総務省:東京都)

「令和6年度石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」に出場された37組織から、奨励賞に新居浜地区共同防災協議会が選ばれ、表彰式が12月13日（金）に総務省中央合同庁舎第二号館（東京都）で開催されました。

石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト

石油コンビナート等では、ひとたび災害が発生すれば被害が甚大なものとなることから、事業所に防災要員や消防車両等を備えた自衛防災組織が置かれています。

消防庁では、自衛防災組織の技能及び士気を向上させ、石油コンビナートの防災力を強化することを目的に平成26年度から技能コンテストを行っています。

<津波防災の日（11月5日）関連事業>

■ 実施時期及び場所

7月上旬から9月下旬の間に各参加組織の事業所内において、実技競技を実施

■ 参加組織

大型化学高所放水車及び泡原液搬送車又は高所放水車及び化学消防車を保有する特定事業所の自衛防災組織及び共同防災組織とし、管轄消防本部が推薦するもの

■ 競 技

大型化学高所放水車及び泡原液搬送車又は高所放水車及び化学消防車を使用した競技



共同防災組織の技能向上と防災力の強化



(株)イージーエス警備防災部

藤本 伸 幸

イージーエス警備防災部は、住友化学(株)愛媛工場・大江工場の敷地内にあり、工場内の警備・消防業務を委託されています。主な業務として、工場内の保安警備、救急消防活動、交通安全確保、消防設備の維持管理などの業務を24時間体制でおこなっています。

また、石油コンビナート等災害防止法に基づき、新居浜地区特別防災区域の事業所で構成される共同防災組織『新居浜地区共同防災協議会』の専従防災要員として、防災活動にも従事しています。

共同防災要員の活動として、防災教育訓練を定期的を実施し、また、関係諸官庁及び関係機関等が開催する防災訓練にも積極的に参加しています。

中でも、総務省消防庁が主催する『石油コンビナート等における自衛防災コンテスト』には、平成26年の第1回大会から令和6年度の第11回大会まで連続して出場しています。

この技能コンテストでは、共同防災組織のチームワークの醸成、士気及び技能向上を図ることを目的として、危険物施設等の火災に対する大型化学高所放水車からの泡放水を想定した競技内容となっています。

我々としましては、入賞を目指すことはもちろんですが、実災害での活動において、安全かつ確実に迅速に活動する技能を習得することを最重要目的として出場しています。

今年度のコンテストでは、新居浜市消防本部からの熱意のこもったご指導と関係者からの多大なるご支援の賜物の結果、出場組織37チーム中、第6位『奨励賞』受賞という成績を残すことができました。

この受賞により、共同防災要員の技能が少しずつ向上しているという実感を得ています。

今後につきましても、高い意識を持って積極的に訓練に励み、新居浜市消防本部のご指導のもと防災要員の技能向上を図り、新居浜地区共同防災協議会の防災力の強化と発展に寄与できるよう努めてまいります。





令和7年度 危険物取扱者試験

		第 1 回	第 2 回	第 3 回
試験実施日		6月22日(日)	10月(未定)	R8年2月(未定)
願 書 受付期間	書面申請	4月8日~4月18日	未定：4月頃決定	
	電子申請			
※電子申請：4/8 午前9時~4/18の終日				
願書配布場所		消防本部予防課・北署・南署・川東分署		
願書送付場所		(一財)消防試験研究センター 愛媛県支部 TEL 089-932-8808		



乙種第4類受験者準備講習会

※定員50名

	第 1 回	第 2 回
準備講習実施日	5月31日(土)	9月27日(土)
受講受付期間	4月7日~5月30日	8月1日~9月26日
講習会場	新居浜市消防防災合同庁舎 5階 災害対策室	
受講手数料	会 員：5,000円	非会員：7,000円
テキスト	法 令：1,540円 講習には 実 務：1,540円 3冊必要です。 問 題 集：1,870円 <u>4,950円</u>	

